

福島環境回復における 安心・安全を支える 科学を考える

2016年2月21日（日）

10:00-17:30

ビジョンセンター東京

〒104-0028 東京都中央区八重洲2-3-14 ケイアイ興産東京ビル 4F
JR東京駅 八重洲南口 徒歩2分(地下街4番出口 徒歩1分)
東京メトロ銀座線京橋駅 7番出口徒歩4分

参加費無料
事前登録制
先着200名

開会の挨拶

- ★ 福島環境回復への取り組み
- ★ 放射能・放射線と健康リスク
- ★ 除染概要や国の政策の現状について
- ★ 土壌(粘土)に対するCs吸脱着機構とその応用及び

Cs減容化プロジェクトの概要説明

☆ 13:00-14:20 ポスターセッション

- ★ 廃棄物減容化に関する現状と将来
- ★ 土の利用と環境安全評価について
- ★ 農地除染と移行低減対策4年の月日で見えてきたこと

- ★ まとめ/総合討論

閉会の挨拶

三浦 幸俊(原子力機構)
宮原 要(原子力機構)
山下 俊一(長崎大)
大迫 政浩(国環研)

矢板 毅(原子力機構)

万福 裕造(国際農研)

勝見 武(京都大)

信濃 卓郎(東北農研)

佐藤 努(北大)・矢板 毅

室町 英治(物材機構)

cs-project0221@jaea.go.jpまでご所属とご氏名をご連絡下さい。

定員(200名)になり次第締切りとさせていただきます。

主催: 国立研究開発法人日本原子力研究開発機構、国立研究開発法人物質・材料研究機構

共催: 国立研究開発法人国際農林水産業研究センター

協賛: 日本原子力学会、日本化学会、日本粘土学会、環境放射能除染学会、
土木学会、地盤工学会